

歴代会長

初代 小林 健
二代 杉 梅之治

三代 藤田 弘
四代 眞野 百合

五代 藤田 暉夫
六代 稲葉 嘉一

打越町会の今昔

打越町会は、中野通りの東側に位置し、サンモール商店街を早稲田通りに向かって進んでいくと、ブロードウェイ商店街にぶつかります。ここが町会の北側の境目となります。南側の境目となるのが中野駅北口広場。そして東側にはサンモールの通り以外にも個性的な通りが縦横に走っています。そのため町会の約三分の一が商店街、三分の二が住宅地域となります。

商店街が林立していることや、駅に近いことから買い物や通勤に便利として、近頃は集合住宅が多くなってきています。商店街の入れ替わりも激しく、打越町会の名称は新しく来られた方々には認識されていないというのが最近の現状です。

人と人の繋がりが希薄になりがちな昨今、町会では、毎年9月に氷川神社大祭、1月には成人祝賀餅つき大会を行い、町会と近隣の方々が気軽に参加できるイベントを行っています。

商店街では、「中野チャンプルーフェスタ」「中野にぎわいフェスタ」等、様々なイベントを行い、たくさんの方々と交流をもてるよう活動しています。

また有志で結成している打越太鼓は町会の活動はもとより、中野区のイベントでも活躍中です。

今後町会では、古きを重んじ新しきを知るよう、若い世代が活躍できる組織の見直し、活性化を図っていきます。

打越町の由来

この辺りは、南の方角にある桃園川に対して小高い大地となっています。北の方に向かうためには、その大地を打ち越えて行かなければならなかったから『打越』となったそうです。

打越町の歴史

寛永年間の頃	武蔵多摩郡中野宿
明治 4年11月	東京府東多摩郡中野村
明治11年11月	東京府東多摩郡中野村内越
明治29年 4月	東京府豊多摩郡中野町打越
昭和 7年10月	東京都中野区打越町となり、 町会の前身文化会設立
昭和26年	打越町会設立
昭和41年10月	東京都中野区中野5丁目となる
昭和48年 6月	サンプラザ開館

